

選定理由

本取組は、恵泉女学園大学の教育理念の一つである「園芸」の精神の習得を目指した教養教育科目「生活園芸」を1年次必修の共通科目として設置するとともに、その具体的展開と関連の授業科目を絡ませ「持続可能な環境と社会を担う市民」を育成しようとする試みです。

特に「生活園芸」は本学所有の教育農場での体験授業（1988年以來）として展開され、効果を高めるための数々の工夫も凝らされており、本学の特性を活かしたユニークな取組といえます。また、「生活園芸」及び関連の授業科目の授業評価も高く、授業の成果が授業以外の活動にも波及し、大学での学びの体験が学生自信の身近な問題の解決や生活向上につながっている点に大きな特色があります。

本取組は「園芸」という特殊な分野の活動であり、直接には他大学の参考になりにくい面はありますが、「副専攻科目」への発展性や、「人間環境学科」の専門教育への継承など、取組の将来性も明示されており、高く評価できます。今後の計画が着実に遂行されることを期待します。